



# 3年学年だより

発行日：令和4年3月24日（木）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：遠藤 広樹 NO. 11

## 学校は失敗をする場

校長代理 富樫 哲一

今年度最後の学年だよりとなりました。新型コロナウイルス感染症については、引き続き予断を許さない状況が続いています。しかしながら、まん延防止等重点措置が解除されましたので、気持ちの面では幾分晴れやかな気持ちで卒業式、修了式を迎えることができるのではないのでしょうか。

さて、この新型コロナウイルスの流行に限らず、現在世界ではロシアのウクライナへの軍事侵攻など先行き不透明な現状があります。また、こうした不透明な状況は今後も続くことでしょう。このような社会情勢の中で、日本の社会全体が成長期のときに大人だけではなく、子どもたちにも浸透していた「頑張れば必ず良い結果が得られる。結果が出ていないのは、努力が足りないだけだ」という価値観だけでは解決できない問題が年々多くなっているように思います。もちろん、学校現場においてもそうした価値観のみでは、将来的に世界で活躍する人材を育成することは難しいと常日頃感じてしまいます。

もしかしたら皆さんの中にも、努力しても思うように結果がでないことから、チャレンジすること、失敗することを避け、「自分が確実にできることや簡単に結果が出ることだけ頑張ればいいや」と考えている人がいるかもしれません。

そこで、4月から新しい環境で生活する皆さんに伝えたいことがあります。今後皆さんが大人になったときに生きていく混沌とした社会において、誰にでも通じる成功の方程式は残念ながらありません。教員としてはとても悔しいですが学校の先生たちも教えることができないのです。

ではどうすればいいか。今の自分にはできないと思うこと、もっと言えば明らかに実現不可能なことではなくちょっと背伸びをすればできそうなことにどんどんチャレンジすることです。もしかしたら失敗をすることがあるかもしれません。でも命にかかわるような失敗でなければ、それでいいのです。どんどんチャレンジして、どんどん失敗しましょう。「失敗は成功の母」という言葉がありますが、失敗を繰り返す体験を多くすることでしか、その人独自の成功の方程式を見つけることはできないように思います。

もしかしたら「学校は失敗する場」ということは、授業や学校行事で先生方から聞いたことがある人も多いのではないのでしょうか。本校は、学校全体で授業等においても生徒個人の意見や考え方を尊重し、「間違ふこと、失敗することも学習活動の大事な一環」という考えで教育活動を行っています。これからも皆さんが「安心して」間違えたり、失敗できるような学校の雰囲気をつくっていきたくて考えています。

最後になりましたが、新しい環境での皆さんのさらなる活躍を心から期待しております。

# ご卒業おめでとうございます!

卒業に向けて、八期の先生方からのメッセージです。充実した卒業期特別時間割期間を過ごすことができたのも、いろいろな想定をしながら、前もって、準備をしてくれた先生方や係の皆さんと、それに協力して、目いっぱい楽しもうと一生懸命に思い出作りをした八期みんなの思いが一つになったからですね。

みんなと過ごした3年間は、私にとって宝物です。たくさんの思い出をありがとう。これからも、自分を大切に。家族やなかまを大切に。新しい出会いを大切に。みんなのこと、ずっと応援しています!

学年主任 3組副担任 蛭田真生

八期生としたかったことやできたこと、沢山ありました。みんなで歩めた三年間に、心の底から感謝しています。言い尽くせないお祝いと、惜別の気持ちを込めて「ありがとう」&「おめでとう」を贈ります。

1組 担任 海崎隆徳

八期生と過ごした3年間は、多くの変化が起きた日々であっても、とても楽しく充実した日々でした。いつでもいつまでも笑顔を忘れずに、素敵な人生を送ってください。

卒業おめでとう。3年間ありがとう。

2組 担任 三井俊文

初めては1度しかありません。8期生の様々な“初めて”に立ち会い同じ時間を過ごせて本当に楽しい3年間でした。そして、これからの明るい未来が楽しみです♡

3組 担任 茂木瑠香

みんなの明るく楽しいところ、真面目で一生懸命なところ、本当に素敵だと思います。最高に充実した3年間でした。別れがとってもつらいけれど、8期生の皆さんと過ごした日々は私の宝物です。

4組 担任 中山 優

Congratulations on your graduation!  
I wish you the very best for your future. Always be a person who can make people happy😊

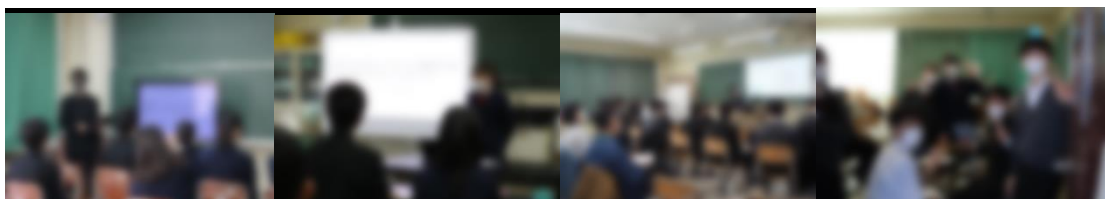
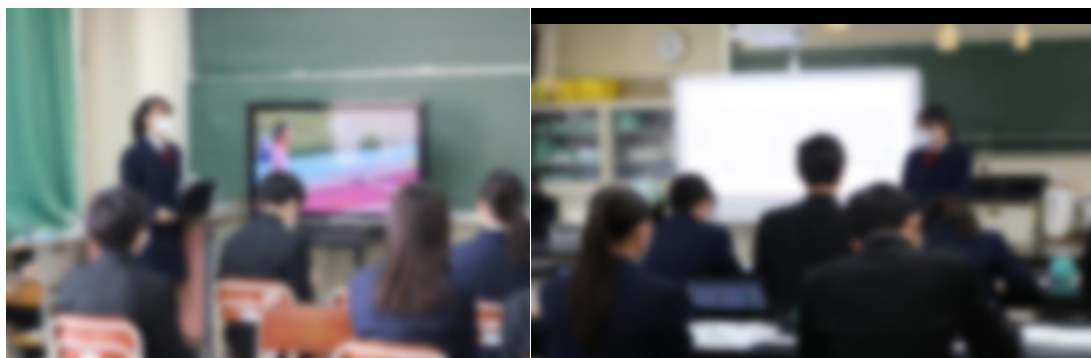
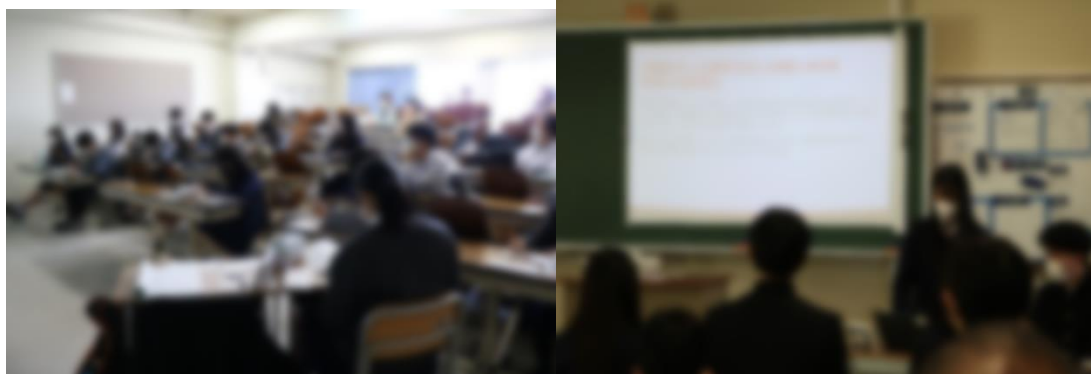
1組 副担任 下村ゆりか

一緒に入学して、一緒に歩んできた3年間でした。みんなの成長は目覚ましく、これからの3年間も期待をして見守っていきます。「笑顔」で世界を幸せにする第一歩を!そして一生懸命で輝く人であれ!

2・4組 副担任 石井温子

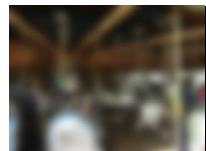
# 「卒業研究」発表会 大成功! 3・12

4月のオリエンテーションから始まり、約1年間かけて準備してきた卒業研究論文。クロームブックの使い方を学習し、EGGで一斉にアクセスするとつながらないこともありました。ネットだけに頼らず、夏休み等を利用し、実験を行ったり、施設を訪ねたりと自分だけの研究にすることで、充実した考察につながられました。スライドを使っての発表にも慣れてきました。保護者の皆様おいていただきありがとうございました。



# 笑顔あふれる「代替旅行」 3・15

横浜・八景島シーパラダイスで行われた代替旅行。行ってみるととても楽しく八期の仲間と過ごすことができました。青春の1ページを刻むことができ本当に良かった!アクアミュージアムでのショーやサーフコースター、バイキングなどのアトラクション、うみファームでの魚釣り、イベント広場でのボールを使っのレク、記念の写真撮影など1日はあっという間でした。



## 熱く燃えた「球技大会」

3・16

日帰り旅行の翌日は、バレー、サッカー、卓球に別れての球技大会。体育祭実行委員さんが準備に奔走してくれて、クラスで、チームで、楽しく体を動かし、応援しました。後半は恒例の!?ドッジボール大会で見応えのある応酬も。たっぷり走り爽やかな汗をかきました♪



## 「トモノカイ留学生による英語研修」

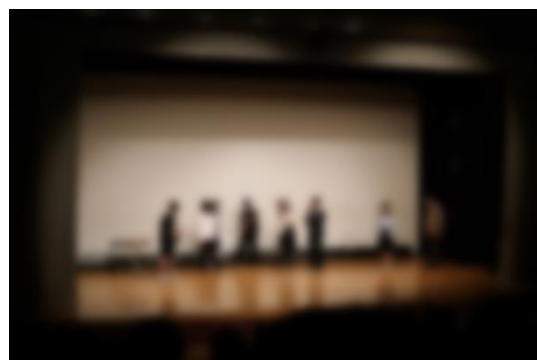
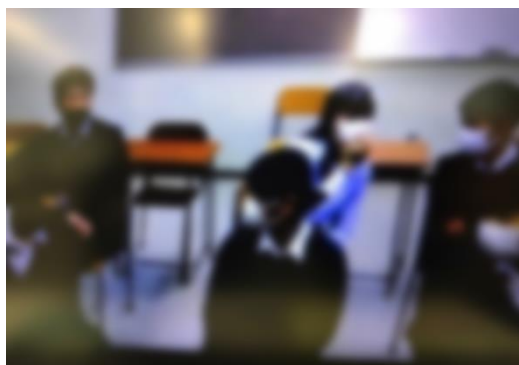
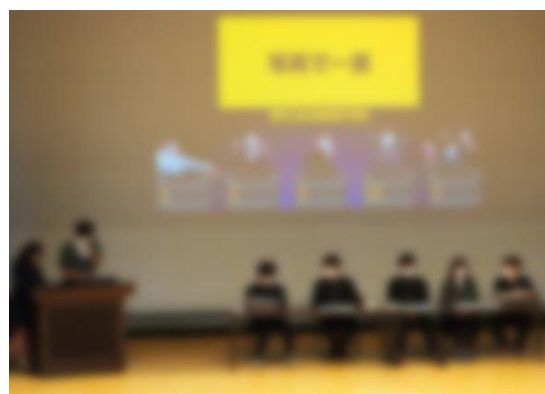
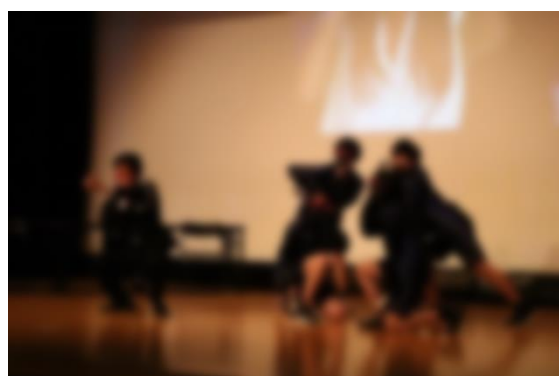
アリーナ、サブアリーナ、柔道場、剣道場に分かれての英語研修。初めはぎこちなかったみなも自己紹介を聞いたり質問に答えたりしていくうちに、講師の留学生と少しずつ仲良くなって話をすることができました!最後のプレゼンテーションはそれぞれ工夫があり上手にできましたね!!

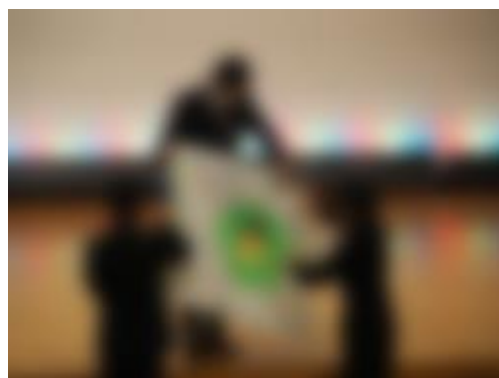
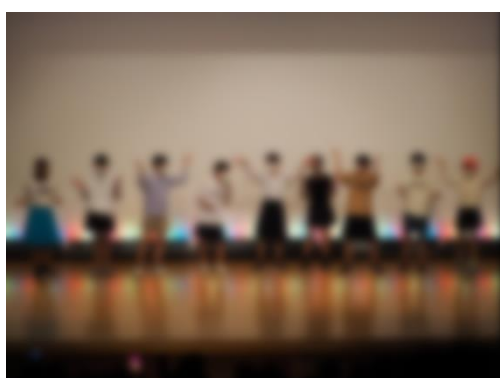
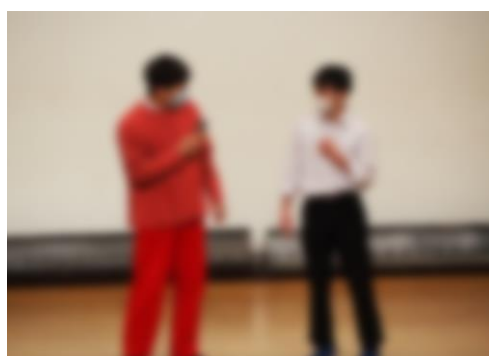
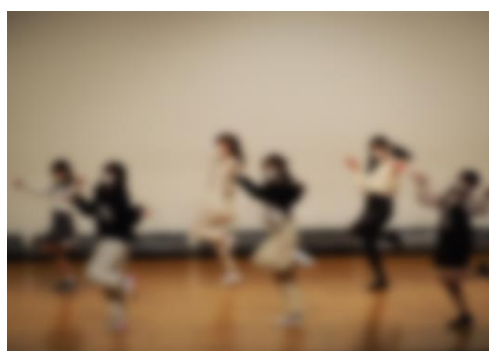
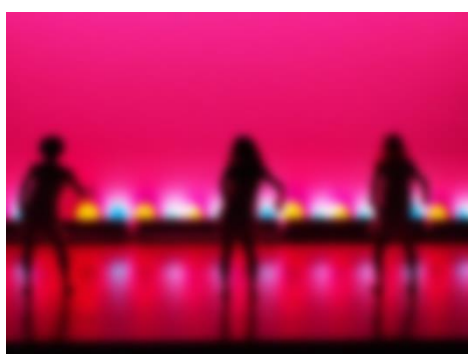
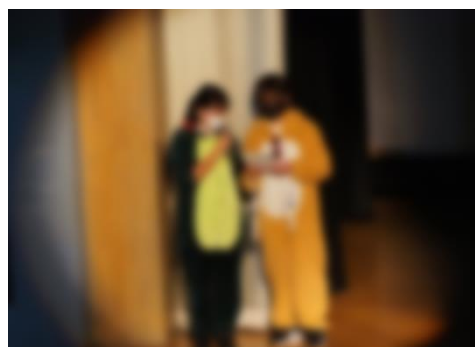




## 「スツキリフェスティバル略してスキフェス」3・22

昨年から準備を進めてきたスキフェス!! (クイズで「3回目」と確認しました!) 学級委員さんの企画に各クラスの出し物や有志、クラスを超えてのグループで、演奏あり、ダンスあり、歌あり、クイズあり、漫才あり、ショート movie あり、劇ありのとても濃い時間でした。オープニングの先生方からのメッセージに加え、クロージングでの先生や先輩からのメッセージ、8期生みんなからの贈り物、そして「写真撮影」。みなさんの3年間の成長・卒業とこれからの前途洋々たる未来をお祝いする素敵なスキフェスとなりました。みんなの力が爆発したスキフェスでした!!





3年間見守ってきてくださった保護者の皆様に、どんなスキフェスだったか、お話しできるといいですね。八期生はその企画力と何事にも全力で楽しむ力を大切に、誇りをもって大きく羽ばたいてください。ご卒業おめでとうございます！